

JABEEカルテ 記入（使用）方法に関する説明

2015.07.08 09:30～@A-114

- JABEEカルテ（自己達成度確認表）の目的
 - 記入する内容, 注意事項（共通）
- 具体的な記入方法（社会基盤コース）
 - 今後の作業（社会基盤コース）

JABEEカルテ（自己達成度確認表）の目的

JABEEの学習・教育到達目標を達成するために、各自で、

- 現在の達成状況を確認する
- 今後の履修計画を立てる
- 達成状況について自己点検する（報告書の作成）
 - 途中経過（3回）＋最終

⇒ 卒業時には、全ての到達目標を達成していることを確認する

実施時期：每学期終了後

- 3年前期終了後（夏休み～後期開始）：担当教員
- 3年後期終了後（3～4月）：指導教員＋JABEEコース確定
- 4年前期終了後（夏休み～後期開始）：指導教員
- 4年後期終了後（2月末～3月上旬）：指導教員

記入する内容，注意事項（共通）

- 3年次編入生は，学習・教育到達目標を達成するために，編入学前の学習履歴も考慮する。
 - 目標A：人文科学系科目
 - 目標B：技術者倫理，社会科学系科目
 - 目標C：数学・自然科学・情報技術に関する科目
 - 目標A，Bについては，編入前の履修状況を加味した上で，到達目標が達成できるよう，本学での履修（科目選択）を考える必要がある。
 - 目標Cについては，学生によっては本学で開講されている関連科目を履修しても，目標を達成できない場合がある（特に，建築系学科からの編入生）。
- 早めに編入前の履修科目を確認しておくことが必要。
必要に応じて，読み替え等の手続きが必要となる。
（一級建築士資格のための専門科目の読み替えとは別）

具体的な記入方法（社会基盤コース）

• JABEEカルテを見ながら説明

シート名

- 「基本情報」
 - 編入学前の履修状況（科目，単位数）の概略
- 「卒業要件（単位）」
 - JABEEとは直接は関係ないが，念のための確認シート
- 「達成度確認表」
 - 各目標に対応した科目の習得済み・習得予定の一覧表
- 「達成状況自己評価（途中経過）」
 - 各目標に対する達成度の自己点検報告書（書き方の注意点）
- 「達成状況自己評価（最終報告書）」
 - 各目標に対する達成度の最終自己点検報告書

今後の作業（社会基盤コース）

1. 7月中旬までに、目標A, 目標B, 目標Cおよび目標D2に関する編入前の習得科目をJABEEカルテに記入し、現在の状況を把握する。
 - 記 入：各自で行う。
 - 配布物：成績表（対応科目をチェック済み） ←必ず返却すること！
USBメモリ（JABEEカルテ）
読替可能な専門科目の一覧表
 - 提出期限：7月15日 17時まで（厳守のこと！）
 - 提出場所：JABEE室（D-801）, 片岡さん（D-814）, 加藤（D-812）のいずれか
 - JABEEカルテは下記URLから、各自でダウンロードしてください。
 - http://www.ace.tut.ac.jp/JABEE/JABEE_J.html（ダウンロードは学内からのみ可）
 - ファイル名は **JABEEカルテ(〇〇).xlsx** にしてください。
“〇〇”の部分は各自の姓。同姓がいる場合はフルネーム。
Ex. JABEEカルテ(加藤).xlsx

今後の作業（社会基盤コース）

2. 夏休み前～後期開始まで期間に，各教員による個人面談を実施する。
 - 担当教員はD棟7階に掲示．各教員からの連絡・指示に従うこと．（掲示されたらメールもしくは授業時にアナウンスします）
 - 前期の科目履修，単位取得状況の確認する（カルテへの記入）．
 - 3年後期および4年での履修計画を立てる．
 - 前期終了時点での目標達成度に関する自己点検（途中経過）を行う．
 - 後期開始までに担当教員にJABEEカルテを提出し，入力内容の確認を受ける．